

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年11月 2日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1・2号廃棄物処理設備	燃料プール冷却浄化系逆洗受ポンプ(A)停止状態において、吐出圧力上昇事象による確認調査にて、燃料プール冷却浄化系逆洗受ポンプ(A)シール水元弁のシート部漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	
2	3・4号廃棄物処理設備	中央制御室にて「焼却設備排気トリチウム回収装置異常」警報の発生に伴い現場を確認したところ、トリチウム回収装置制御盤内サンブラ(A)の「冷凍部温度異常」警報発報が認められたため、当該サンブラ(A)冷凍機を点検・修理。	GIII	